

ゴイシシジミ

Taraka hamada hamada

兵庫県：B

環境省：－

種の概要

前翅長10～17mm程度。翅の表面は黒褐色、裏面は白色で、大きな黒色斑を散布する。山地の林縁などに生息し、幼虫はササ類などにつくアブラムシを捕食する。年多化性で、成虫は5月～10月に出現する。



写真提供：刈田悟史

国内分布

北海道、本州、四国、九州、徳島、対馬

県内分布記録

神戸市、西宮市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町、明石市、西脇市、三木市、小野市、加西市、多可町、姫路市、神河町、福崎町、相生市、赤穂市、宍粟市、上郡町、佐用町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、丹波篠山市、丹波市、洲本市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○				

特記事項

要注目種からにBランクに変更
県北西部ではニホンジカの食害によるササ類の分布面積の減少が著しく、生息環境の悪化が進み、分布地、個体数の減少が著しい。

保護上の留意点